

# Yonago Acta Medica

## Instructions for Authors 2023

### 投稿要綱・目次

#### P 2 概 要

##### 原稿の様式

P 3 § 1 用 紙

P 3 § 2 書 式

P 3 § 3 原稿の構成

P 3 § 4 Title page

P 3 § 5 Abstract page

P 4 § 6 Text pages

P 5 § 7 Acknowledgments

P 5 § 8 Conflict of interest

P 5 § 9 References

P 6 § 10 Tables

P 6 § 11 Legends for figures

P 6 § 12 Figures

P 7 § 13 略語 (Abbreviations)

P 8 § 14 電子テキスト・オンライン投稿

##### 付 録

P 9 Table 1. List of abbreviations

P 9 Table 2. SI prefixes, symbols & factors

P 9 Table 3. SI and related units

P 10 Table 4. Statistical symbols

P 10 Table 5. Japanese selections from the list of journal indexed for PubMed users

P 11 International Committee of Medical Journal Editors (ICMJE) Uniform Requirements  
for Manuscripts (URM) Submitted to Biomedical Journals: Sample references

P 14 ICMJE Form for Disclosure of Potential Conflicts of Interest (抜粋版)

P 14 倫理規定

P 15 Covering letters to the Editor-in-Chief

## 概 要

1) Yonago Acta Medica はヨナゴ・アクタ・メディカ刊行会 (Tottori University Medical Press) が年 4 回発行する。著者は原則として鳥取大学または鳥取大学附属病院に所属する研究者であること。他に本学医学部教授、准教授、講師、Yonago Acta Medica 編集委員の推薦があれば原稿を受け付ける。主題領域は、molecular/cell biology, biochemistry, basic medicine, clinical medicine, veterinary medicine, clinical nutrition and food sciences, medical engineering, nursing sciences, laboratory medicine, clinical psychology, medical education とする。

2) 各号の投稿締切予定日と発行予定月は以下の通りとする。

号	発行予定月	募集時期
1	2 月	通年募集 (学位申請予定論文を除く*)
2	5 月	
3	8 月	
4	11 月	

\* 学位申請予定論文には締切を設定しております。締切日等は、学内の募集メールをご覧ください。直接お問い合わせください。

3) 原稿は他誌に未掲載のものに限る。投稿中のもの、掲載予定のものも投稿してはならない。また、本紙掲載後（投稿中も含む）は他誌への投稿、無断転載を禁じる。

4) 倫理規定については、page 14 を参照する。

5) 利益相反 (Conflict of Interest, COI) の状態について、ICMJE (国際医学雑誌編集者委員会) の COI 開示フォームにより、自己チェックを行う。フォームは以下のサイトへアクセスしダウンロードする。

<http://www.icmje.org/conflicts-of-interest/> (フォームの抜粋については page 14 を参照)

自己チェックの結果、すべての項目で COI がない場合は、その旨を covering letter に記載する。COI がある場合は、その旨を covering letter に記載し、入力した書式を Yonago Acta Medica に提出する。

6) 投稿前に、英語ネイティブによる英文校正を受けること。本文だけでなく図表のタイトル、説明文についてもすべて校正を受ける必要がある。

7) 原稿は編集委員長あてに電子テキストとして提出する。当該論文の新知見を明記した編集長宛のカバーレターと投稿申込書を添える。学位申請予定論文の場合の covering letter の書き方は、page 15 を参考にする。電子テキストは電子メール添付、またはメディア交換媒体で提出する。

8) 原稿は Review articles (6000 語まで), Original articles (5000 語まで), Patient reports (4000 語まで), Short communications (1200 語まで) に区分する。ただし、ABSTRACT, REFERENCES, 図表の文字数は、語数制限には含まれない。Short communication の図表は各 1 枚を上限とする。

9) 原稿は査読・改訂後、最終稿を編集委員会の指定する英文校閲者の校閲へ付す。

10) 原稿の著作権・出版権 (インターネットでの公開を含む) は、ヨナゴ・アクタ・メディカ刊行会に帰属する。なお、Yonago Acta Medica に関する著作権の管理は、学術著作権協会に委託している。著作権使用料は、学術著作権協会への管理手数料を差し引いた額を、ヨナゴ・アクタ・メディカ刊行会の収入とする。投稿者は、当該事項を承諾のうえ著作権譲渡書類 (投稿申込書 2 ページ目) に自署を行うものとする。共著者がある場合は、全員が署名する。

- 11) 校正は原則として2回までとし、48時間以内に行い、校正時の原稿訂正はしない。
- 12) 必要経費を請求する。
- 13) 学位論文の場合、主任教授の校閲印を投稿申込書の右上へ押印する。事務的事項は投稿申込書へ記入する。投稿申込書は医学図書館ホームページ (<http://www.lib.tottori-u.ac.jp/yam/file5-1.html>) からダウンロードする。

## 原稿の様式

### § 1 用紙

- 1) A4用紙、又は国際規格版(216 x 279 mm)を使う。
- 2) 上下左右の余白は、2.5 cm程度とする。
- 3) 1行60字程度、1頁25 - 27行で300語前後が標準。1頁当たりの語数を増やしても良い。
- 4) 第2頁から右上角に頁番号を入れる。当頁のヘッダースタイルを参考にする。

### § 2 書式

- 1) 10または12ポイントを使用する。
- 2) 欧文書体でタイプする。Times New Roman, Arial等を使用することが望ましい。  
[注] 記号を含め和文フォント [2バイト文字] は使用しない。

### § 3 原稿の構成

Original article 原稿は次の構成とする。各セクションで改ページし、連続頁番号を付す。

- 1) Title page → § 4
- 2) ABSTRACT, Key words → § 5
- 3) TEXT → § 6
- 4) Acknowledgments → § 7
- 5) Conflict of interest → § 8
- 6) REFERENCES → § 9
- 7) Tables → § 10
- 8) Legends for figures → § 11
- 9) Figures → § 12

### § 4 Title page

次の構成とする。

- 1) 表題。副題がある場合は、コロンに続け副題を打つ。(ダッシュは使わない)
- 2) 著者名。例のように full name を打つ。(学位等は書かない)  
Taro Tottori, Hanako Yonago and Jiro Kurayoshi
- 3) 所属。複数の著者の所属がそれぞれ異なる場合は、所属ごとに脚注記号を以下の順で使用する。

\*, †, ‡, §, ||, ¶, \*\*, ††, ‡‡, §§, ||||, ¶¶, . . .

所属機関名、所在都市名と郵便番号を明記する。番地と県名は記載しない。

[例]

Taro Yamada\* and Jiro Suzuki†

\*Division of Surgical Oncology, Department of Surgery, School of Medicine, Tottori University Faculty of Medicine, Yonago 683-8503, Japan and †Division of Organ Pathology, Department of Pathology, School of Medicine, Tottori University Faculty of Medicine, Yonago 683-8503, Japan

- 4) Corresponding author. Full name の横に MD, PhD などの学位と、メールアドレスを記載する。
- 5) Running title. 50 打字以内で記載する。[注] 略語 [著者規定語含む] 使用可。最初の1文字は大文字。
- 6) Abbreviations. 著者使用略語リスト。(p. 7, 13.5 参照)

## § 5 Abstract page

### 5.1 ABSTRACT

- 1) Original article は structured abstract 形式 [ 構成を Background, Methods, Results, Conclusion へ分ける ] とし、他は one paragraph 構成とする。
- 2) Short communication では 150 語以内、他は 300 語以内とする。
- 3) 略語・科学記号は ABSTRACT ではできる限り使用しない。
- 4) 図表・文献を直接引用しない。

### 5.2 Key words

- 1) 5項目までを略語を使用せずにアルファベット順に小文字(固有名詞、固有形容詞は除く)で並べ、セミコロン(;)で区切る。  
(例) Key words: electrooculography; magnetic resonance imaging; streptozotocin
- 2) Key words は、MEDLINE/Pubmed の見出し語・Medical Subject Headings (MeSH) から選択する。MeSH用語を調べるにはPubMedへアクセスし、PubMed Services 中の MeSH Database を選択する。イタリック体やギリシア文字使用の場合、MeSH の推奨スタイルを確認し揃える。  
Key words での上付き文字・下付き文字、上付き数字・下付き数字の使用についても MeSH 用語で確認する。

PubMed Services > MeSH Database [to find MeSH Terms]  
[www.ncbi.nlm.nih.gov/entrez/query.fcgi](http://www.ncbi.nlm.nih.gov/entrez/query.fcgi) > [www.ncbi.nlm.nih.gov/entrez/query.fcgi?db=mesh](http://www.ncbi.nlm.nih.gov/entrez/query.fcgi?db=mesh)

MeSH is NLM's controlled vocabulary used for indexing articles for MEDLINE/PubMed [NLM =United States' National Library of Medicine]

★医学図書館ホームページ <<http://www.lib.tottori-u.ac.jp/medical.html>> トップページに PubMed への鳥大専用入口がある。

## § 6 Text pages

### 6.1 TEXT の構成

Original Article は以下の構成とする。

- 1) INTRODUCTION [注]: INTRODUCTION の見出しは付けない。
- 2) MATERIALS AND METHODS (または SUBJECTS AND METHODS or EXPERIMENTAL PROCEDURES)
- 3) RESULTS
- 4) DISCUSSION (または RESULTS AND DISCUSSION)

Patient Report は以下の構成とする。

- 1) INTRODUCTION [注]: INTRODUCTION の見出しは付けない。
- 2) PATIENT REPORT
- 3) (DISCUSSION) [注]: DISCUSSION はない場合もある

### 6.2 小見出し (subheading)

MATERIALS AND METHODS と RESULTS は小見出しをつけ section に分けて書く。小見出しへは番号を付さない。DISCUSSION は section へ分けず簡潔にまとめる。

### 6.3 Style guide

#### 1) 行末調整

投稿原稿では行末調整をしない。 [注]: 右行末を揃えない。

#### 2) スペース

文中の単語と単語の間、数字と単位の間、句読点等の後は半角スペースをおく。

[例外]: % と ° (角度) は数字に続けて打つ。

#### 3) ハイフン

a 行末で単語をハイフンで区切らない。 [例外]: anti-

b 形容詞的に使われるラテン語にはハイフンは付さない。

[例]: in vitro methods; post hoc hypothesis

c 範囲を示すハイフンには、短いハイフン (-) でなく en-dash (–) を使用する。前後にスペースをおかない。

[例]: 5–10 mL; 200–800 pg/mL

d マイナス記号は、短いハイフン (-) ではなく en-dash (–) で示す。

**4) 数字**

- a 単位の前にくる数はアラビア数字で表記する。
- b テキスト文中で文頭に数字が来る場合、数字、単位の両方とも綴る。文はアラビア数字で書き始めない。図の説明文はアラビア数字で始めてよい。
- c 数の表記には原則としてはアラビア数字を使用する。著者の文体による数詞の使用は尊重する。  
アラビア数字と綴った数詞を不注意に混在させない。  
[例]: "1 patient" と "one patient" を混在させない。
- d 文中で羅列する項目に番号を付す場合はローマ数字小文字を使用する。ローマ数字は英字キー i, v, x 等を組み合わせる。  
[例]: i); ii); ... iv); v); ... ix); x) ....

**5) 括弧**

- a 括弧は { . . . [ . . . ( . . . ) . . . ] . . . } の順番で並べ、( . . . ( . . . ) . . . ) のような同種類のものを並べない。
- b 引用語・引用語句を括弧で括る場合、括弧の前後にスペースを入れる。
- c 括弧内は、始まりの括弧に続けノースペースで語をタイプする。終わりの括弧の前もノースペースでタイプする。  
[例]: (Fig. 1) (P < 0.05) (Smith et al., 2011)

**6) イタリック**

- a 学名はイタリック体とする。
- b 学名以外のラテン語は、普通書体(ローマン体)とする。  
[例]: in vivo, et al. など。

**7) 国名**

原則として略称を使用しない。国名が長くて略称がよく知られている場合は、それを使用してもよい。

**8) 化学物質・器具・製造会社の引用**

- a 製造会社の名と所在地は次の要領で示す。同一メーカー名等繰り返しがある場合、都市名、州名、国名は略す。  
合衆国内(メーカー名, 所在都市名, 州名 2 文字)  
合衆国外(メーカー名, 所在都市名, 国名)  
会社名(固有名詞)は、各単語の始まりの文字以外は小文字とする。  
[例外]: 頭文字で構成された会社名。
- b 化学物質名は、一般名を使う。商品名が必要な場合は商品名をカッコ内に書く。

**6.4 本文での文献引用****1) 原則**

本文中に引用された文献はすべてリストに入れる。  
リストに入っている文献は本文中に引用された文献に限る。

- 2) 本文では引用順に上付番号で示す。上付番号は、ピリオドやカンマの後にノースペースで打つ。  
[例]: ....in the recovery of general health.<sup>2</sup>

**§ 7 Acknowledgments**

謝辞で肩書、所属を示す場合は省略形としない。Grant に関する表記は改行する。

**§ 8 Conflict of interest**

COI がない場合は、本文末へ以下の表現で配置する。(PMC 推奨表現)  
*The authors declare no conflict of interest.*

**§ 9 REFERENCES**

本文中の引用法については 6.4 参照。

**9.1 引用法**

- 1) 本文への引用順とする。著者または編者が6人を越える場合、7人目以降は et al. とする。

- 2) PubMed PMID がある文献はその ID を末尾へタイプする . または PubMed Central PMCID をタイプする .  
 どちらもなく Digital Object Identifier (DOI) または publisher item identifier (pii) のある文献は  
 MEDLINE/PubMed の引用法を参照しタイプする [P.13, No.36: Journal article on the Internet]

[例]

Kitaura T, Chikumi H, Fujiwara H, Okada K, Hayabuchi T, Nakamoto M, et al. Positive predictive value of true bacteremia according to the number of positive culture sets in adult patients. *Yanago Acta Med.* 2014;57:159- 65. PMID: 25901103.

Saarinen T, Fernström L, Brorsson AL, Olinder A.L. Insulin pump therapy is perceived as liberating, but to many it can imply a sense of the diabetes made visible. *European Diabetes Nursing.* 2014;11:38-42. DOI: 10.1002/edn.246.

## 9.2 雑誌名の略称

- 1) 雑誌名は MEDLINE/PubMed 方式の略称を記載する. 旧式のものとは混用しない.
- 2) 単語1個の欧文誌名は略称を使用しない.
- 3) 各単語の略を示すピリオドは付さない. 誌名略称の後へピリオドを付す.
- 4) 本誌の略は *Yonago Acta Med* とする.
- 5) 和雑誌は誌名を略さずにローマ字化し, 最後に Japanese を付す [参照: P.10, No.5: 英語以外の原語の場合]. English abstract がある場合は, 最後に Japanese with English abstract を付す.
- 6) ローマ字はヘボン式で表記する.
- 7) 和雑誌名をローマ字表記する際の文節法は Table 5 を参照する.

## 9.3 文献記載要領

MEDLINE/PubMed の引用法へ沿う . 付録 P.11-13 の International Committee of Medical Journal Editors (ICMJE): Uniform requirements for manuscripts (URM) submitted to biomedical journals の Sample references を参照する .

## § 10 Tables

- 1) 各表は表題・脚注と共に1枚の用紙にタイプする. REFERENCES に続け, 連続した頁番号を付す.
- 2) 縦の罫線は付さない. 横の罫線もできるだけ少なくする.
- 3) 表は, 印刷頁に収まる大きさとする.  
 幅は1段幅 (82 mm) 以内または2段幅 + 段間幅 (170 mm) 以内とする.  
 縦は説明文の行数を含め 234 mm 以内とする. 頁を横に使わない.
- 4) 数的データには必ず単位を付す. 繰り返しを避ける工夫をする.
- 5) 本文中で使用されてなく, 表のみで使用されている略語は, 脚注で説明をする. 略語の定義はアルファベット順に並べる .

[例]: F, female, M, male, NS, not significant.

- 6) 表の脚注はデータ部分の下部に続けて打つ. 脚注記号は以下の順とする. 数字・文字を脚注記号としない .

$*$ , †, ‡, §, ||, ¶, \*\*, ††, ‡‡, §§, ||||, ¶¶, . . .

[注]: 和文フォント [2 バイト文字] は使用しない .

- 7) 有意差を比較する場合, asterisk の数でレベルを示す. この場合, 他の脚注は記号 † (dagger) から始める .

$*P < 0.05$

$**P < 0.01$

$***P < 0.001$

- 8) 本文中で引用する時は Table 1, Tables 2 and 3 のようにする.

## § 11 Legends for figures

- 1) 説明文は各図の下または上にタイプしない. 図と別に説明文だけをまとめてタイプする. REFERENCES, Table(s) に続け, 連続した頁番号を付す.
- 2) 図の記号の説明は, 原則として説明文中に入れる. 図中に描かない.
- 3) 各図の説明には短いタイトルを付してもよい. 説明文は partial sentences で短くまとめる.
- 4) 本文中で使用されてなく, 図のみに使用されている略語は, legend で説明をする. 略語の定義はアルファベット順に並べる .

5) 染色法の記載は文末にする。

Fig. 1. . . . (periodic acid-Schiff stain). など。

6) scale marker を写真内へ付す場合、説明文の文末へ Bar = 10  $\mu\text{m}$  などを加える。scale marker を付す場合拡大率は示さない。Fig. 2. . . . (hematoxylin and eosin stain). Bar = 5  $\mu\text{m}$ . など。

## § 12 Figures

1) 図は原則として希望印刷サイズ(原寸)で提出する。

幅は1段幅(82 mm)以内または2段幅+段間幅(170 mm)以内とし、なるべく1カラム(1段)に収める。縦は説明文の行数を含め234 mm以内とする。できるだけ頁を横に使わない。

2) 各図はそれぞれ別の用紙に描く。組写真の場合は貼りつける。

3) 図中の記号はできるだけ次から使う: ● ○ × ■ □ ▲ △

図中の最小文字は1.0 mm ないし1.2 mm より小さくならないよう配慮する。

見出しの文字: 縦軸、横軸での見出しは10-12ポイント程度

目盛の数字: 目盛の数字は7-8ポイント程度でバランスよく処理する。

4) 明瞭な写真に限る。不用な部分ではできるだけカットする。

5) 顕微鏡写真では、scale marker を写真内に付す。説明文中に original magnification を示さない。

6) 組写真・図の場合、数字かアルファベットの番号をつける。

7) 本文で引用する時は Fig. 1, Figs. 2a and b, Figs. 3-6 などとする。

文頭およびパラグラフの頭では Figure 1, Figures 2 and 3 のようにする。

## § 13 略語 (abbreviations)

### 13.1 原則

本誌で使用を認めている略語は定義せず使用する。当誌使用略語リスト: Tables 1-4: pp. 9-10.

1) 化学記号 (standard scientific symbols) は初出時に定義しない。

[例]: “sodium (Na)” ではなく、“Na”。

2) 数字の後に来る度量衡の単位は初出時も省略形を使う。

[例]: “3 milliliters (mL)” ではなく、“3 mL”。

3) 単位の表記は International System of Units (SI 方式) に従う (Tables 2 and 3)。血圧は mmHg を使う。

### 13.2 使用方針

略語使用は頻出時の便を図るための工夫であり、使用はできる限り控える。

1) 短い言葉、そう長くない言葉は略さない。One word は略さない。1度しか使わない言葉は綴る。

2) 参考文献からの引用文に頭字語が含まれている場合そのまま引用しない。執筆中の原稿での使用頻度を考慮し、各語の使用・非使用について推敲する。

### 13.3 TITLE と ABSTRACT

略語の使用はできる限り避ける。

### 13.4 定義の仕方

大部分の読者がよく知っている場合に使用し、初出時に丸カッコで定義する。

1) 略語は ABSTRACT と TEXT で共通して使用する。定義は ABSTRACT と TEXT の各々です。

2) 省略形と非省略形を混用しない(1度定義した後は、spell out しない)。

図表中での使用については§ 10-5)と§ 11-4)を参照する。

3) イタリック体(斜体)とローマン体(非斜体)で意味が異なる化学記号は正しくタイプする。

4) 統計学の記号は Table 4 に沿う。

5) 略語を複数形にするには s を語尾に付す。単位の省略形では複数を示す s は付さない。

### 13.5 著者使用略語リスト

投稿原稿の第1ページ下部へ単数形で著者使用略語のリストを付す。出現順ではなく、アルファベット順に記載する。  
[Table 1 の略語はこのリストへ入れない]

[例]

Abbreviations: CSS, cancer specific survival; DFS, disease-free survival; ECUD, extracorporeal urinary diversion

## § 14 電子テキスト・オンライン投稿

電子テキストの提出は電子メールへ添付するか、適当なメディア交換媒体 (CD など) を使用する。

投稿先メールアドレス: yamed@med.tottori-u.ac.jp

メディア交換媒体持込先: 鳥取大学附属医学図書館内 ヨナゴ・アクタ・メディカ刊行会 YAM 編集部

### 14.1 本文・表の電子テキスト

#### 1) ソフトが1種類の場合

本文 (REFERENCES まで), 表, 図説明文をすべてワープロソフト (Microsoft Word など適宜) で作成の場合, 原稿を一つのファイルとし, ファイル名へ拡張子を付す。

#### 2) ソフトが複数の場合

本文をワープロソフト, 表を表ソフトで作成の場合, 原稿をソフトごとのファイルへ分け, ファイル名へ拡張子を付す。Excel など表ソフトで作成した表は, 本文原稿 (References 後) へ取り込み文字として取り扱えるようにする。サイズは大きすぎないよう1頁内へ収める。

### 14.2 図の電子テキスト

グラフ・線画は写真として処理しない。編集可能な元ファイルを提出すること。

1) ファイルサイズを考慮し, 大きい場合は Fig 1.pptx, Fig 2.pptx など分ける。ファイル名へ拡張子を付す。

2) 写真は投稿時に電子テキストを提出する (白黒・カラー共)。jpeg 画像でよい。

3) 組み写真でローマ字を写真電子テキストへ付す場合, 別レイヤーを作り左下へ配置する。

4) scale marker を写真電子テキストへ付す場合, 別レイヤーを作り右下へ配置する。

関連事項: P.7 § 11-6), P.7 § 12-5).

5) 写真電子テキストの解像度は 白黒画像は 260 dpi 以上, カラー画像は 300 dpi 以上とする。

<お問い合わせ先>

Yonago Acta Medica 編集部  
ヨナゴ・アクタ・メディカ刊行会  
Tottori University Medical Press  
〒683-8503 鳥取県米子市西町86  
TEL 0859-38-7541 (内線 7541)  
Email: yamed@tottori-u.ac.jp  
HP: <http://www.lib.tottori-u.ac.jp/yam/yam.html>



## 【付録】

**Table 1. List of abbreviations used without definition in Yonago Acta Medica**

ACTH	adrenocorticotrop(h)ic hormone
ADP	adenosine 5'-diphosphate
AMP	adenosine 5'-monophosphate
ATP	adenosine 5'-triphosphate
ATPase	adenosine triphosphatase
cAMP	cyclic AMP
cDNA	complementary DNA
DNA	deoxyribonucleic acid
EDTA	ethylenediaminetetra-acetic acid
EGTA	ethyene glycol bis(β-aminoethylether) <i>N,N,N',N',</i> -tetraacetic acid
FAD	flavin adenine dinucleotide
FADH <sub>2</sub>	reduced form of FAD
GDP	guanosine 5'-diphosphate
GMP	guanosine 5'-monophosphate
GTP	guanosine 5'-triphosphate
Hb	hemoglobin
HEPES	4-(2-hydroxyethyl)-1-piperazineethanesulfonic acid
LD <sub>50</sub>	median lethal dose (lethal for 50% of test subjects)
ln, log <sub>e</sub>	natural logarithm
log	logarithm
mRNA	messenger RNA
NAD	nicotinamide-adenine dinucleotide
NAD <sup>+</sup>	oxidized form of NAD
NADH	reduced form of NAD
NADP	NAD phosphate
NADP <sup>+</sup>	oxidized form of NADP
NADPH	reduced form of NADP
PAGE	polyacrylamide gel electrophoresis
PCR	polymerase chain reaction
pH	negative log of hydrogen-ion concentration
P <sub>i</sub> , PP <sub>i</sub>	inorganic phosphate, inorganic pyrophosphate
pK	negative log of dissociation constant
polyA	poly(adenylic acid) or polyadenylate
RNA	ribonucleic acid or ribonucleate
RNase	ribonuclease
rRNA	ribosomal RNA
SD	standard deviation
SDS	sodium dodecyl sulfate
SEM, SE	standard error of the mean, standard error
Tris	tris(hydroxymethyl)aminomethane
tRNA	transfer RNA
UDP	uridine 5'-diphosphate
UMP	uridine 5'-monophosphate
UTP	uridine 5'-triphosphate
UV	ultraviolet

**Table 2. SI prefixes, prefix symbols and the recommended factors they represent**

Factor	Prefix	Symbol
10 <sup>1</sup>	deca	da
10 <sup>2</sup>	hecto	h
10 <sup>3</sup>	kilo	k
10 <sup>6</sup>	mega	M
10 <sup>9</sup>	giga	G
10 <sup>12</sup>	tera	T
10 <sup>15</sup>	peta	P
10 <sup>18</sup>	exa	E
10 <sup>-1</sup>	deci	d
10 <sup>-2</sup>	centi	c
10 <sup>-3</sup>	milli	m
10 <sup>-6</sup>	micro	μ
10 <sup>-9</sup>	nano	n
10 <sup>-12</sup>	pico	p
10 <sup>-15</sup>	femto	f
10 <sup>-18</sup>	atto	a

**Table 3. SI and relatd units applied in medical sciences in Yonago Acta Medica**

	LENGTH	m	meter
	SURFACE AREA	m <sup>2</sup>	squaremeter
	VOLUME	L	liter
	TEMPERATURE	°C	degree Celsius
	MASS (WEIGHT)	g	gram
	TIME	d	day
		h	hour
		min	minute
		s	second
	POWER	W	watt
	ENERGY	N	newton
		J	joule
	FREQUENCY	Hz	hertz
	CATALYTIC ACTIVITY	kat	katal
	PRESSURE	Pa	pascal
	SUBSTANCE CONCENTRATION	mol/L	mole per liter
		M	molar
	DOSE EQUIVALENT	Sv	sievert
	ABSORVED DOSE	Gy	gray
	ACTIVITY	Bq	becquerel
	EXPOSURE	C/kg	roentgen
	OTHER UNITS	A	ampere
		bp	base pair
		bpm	beats per minute
		cpm	counts per minute
		Da	dalton
		K	degree absolute
		eq	equivalent
		F	farad
		G	gaus
		kb	kilobase (pair)

Table 3: continued from the previous page

	$\Omega$	ohm
	rpm	revolutions per minute
	S	Svedberg (10–13 s)
	V	volt
THERMODYNAMIC TERMS	$\Delta G$	Gibbs energy change
	$\Delta H$	enthalpy change
	$\Delta S$	entropy change
PHYSICAL AND CHEMICAL QUANTITIES	$A$	absorbance
	$g$	acceleration of gravity
	$D$	diffusion coefficient
	K	equilibrium constant
	$K_m$	Michaelis constant
	s	sedimentation
	$s$	sedimentation coefficient
	$[\alpha]'$	specific rotation
	$M_r$	relative molecular mass
	$R_f$	retardation factor

Table 4. Symbols used in statistics

Population symbol	Sample symbol	Explanation
	$F$	variance ratio [F-test]
$H_0$		null hypothesis
$N$		number of subjects (population or lot size)
	$n$	number of subjects
	$P$	probability of wrongly rejecting the null hypothesis
	$R$	coefficient of multiple correlation, range of a sample
$\rho$	$r$	coefficient of correlation
$\sigma$	$s$	standard deviation
$\sigma^2$	$s^2$	variance
	$S_{\bar{x}}$	standard error of the mean
	$t$	statistic derived in Student $t$ -test
$\bar{X}$	$\bar{x}$	arithmetic mean
	$\alpha$	probability of a type I error; significant level
	$\beta$	probability of a type II error
	$\chi^2$	statistic derived in chi-square test
	$\nu$	number of degrees of freedom

出典：Scientific style and format by the CBE manual for authors, editors, and publishers. 6th ed. P. 217, Table 11-13.

使用記号のタイピングが困難な場合、P. 7: 13.4-4) を参照下さい。

Table 5. Japanese selections from the list of journals indexed for MEDLINE/PubMed users

Arerugi
Arukuru Kenkyu To Yakubutsu Ison
Eisei Shikenjo Hokoku
Fukuoka Igaku Zasshi
Gan To Kagaku Ryoho
Hinyokika Kiyo
Hokkaido Igaku Zasshi
Igaku Kenkyu
Jikken Dobutsu
Kaibogaku Zasshi
Kaku Igaku
Kansenshogaku Zasshi
Kekkaku (Tokyo)
Kokubyo Gakkai Zasshi
Kokyu To Junkan
Kyobu Geka
Masui
Nihon Eiseigaku Zasshi
Nippon Ganka Gakkai Zasshi
Nihon Geka Gakkai Zasshi
Nihon Geka Hokan
Nihon Hinyokika Gakkai Zasshi
Nihon Hoigaku Zasshi
Nihon Igaku Hoshasen Gakkai Zasshi
Nihon Ika Daigaku Zasshi
Nihon Jibiinkoka Gakkai Kaiho
Nihon Jinzo Gakkai Shi (Tokyo)
Nihon Kosho Eisei Zasshi
Nihon Kyobu Geka Gakkai Zasshi
Nihon Kyobu Shikkan Gakkai Zasshi
Nihon Naibunpi Gakkai Zasshi
Nihon Naika Gakkai Zasshi
Nihon Rai Gakkai Zasshi
Nihon Ronen Igakkai Zasshi
Nihon Saikingaku Zasshi
Nihon Sanka Fujinka Gakkai Zasshi
Nihon Seikeigeka Gakkai Zasshi
Nihon Seirigaku Zasshi
Nihon Shokakibyo Gakkai Zasshi
Nihon Yakurigaku Zasshi
No Shinkei Geka
No To Hattatsu
No To Shinkei
Rinsho Byori
Rinsho Ketsueki
Rinsho Shinkeigaku
Ryumachi (Tokyo)
Sangyo Igaku
Sangyo Ika Daigaku Zasshi (Kitakyushu)
Seikagaku
Seishin Shinkeigaku Zasshi
Shinrigaku Kenkyu
Tanpakushitsu Kakusan Koso
Uirusu (Kyoto)
Yakubutsu, Seishin, Kodo
Yakugaku Zasshi

MEDLINE 掲載紙は毎年選考のため実際と異なる場合があります。分節法の参考にして下さい。

## International Committee of Medical Journal Editors (ICMJE) Uniform Requirements for Manuscripts (URM) Submitted to Biomedical Journals: Sample references

ICMJE URM は著作権設定なし。アップデートについては随時  
[http://www.nlm.nih.gov/bsd/uniform\\_requirements.html](http://www.nlm.nih.gov/bsd/uniform_requirements.html) ← 左の URL をチェック下さい。

### Articles in Journals (see also No. 36. Journal article on the Internet)

#### 1. Standard journal article

List the first six authors followed by et al. (Note: NLM now lists all authors.)

Halpern SD, Ubel PA, Caplan AL. Solid-organ transplantation in HIV-infected patients. *N Engl J Med.* 2002;347:284-7.

**As an option, if a journal carries continuous pagination throughout a volume (as many medical journals do) the month and issue number may be omitted.**

Halpern SD, Ubel PA, Caplan AL. Solid-organ transplantation in HIV-infected patients. *N Engl J Med.* 2002;347:284-7.

#### More than six authors:

Rose ME, Huerbin MB, Melick J, Marion DW, Palmer AM, Schiding JK, et al. Regulation of interstitial excitatory amino acid concentrations after cortical contusion injury. *Brain Res.* 2002;935:40-6.

#### Optional addition of a database's unique identifier for the citation:

Halpern SD, Ubel PA, Caplan AL. Solid-organ transplantation in HIV-infected patients. *N Engl J Med.* 2002 Jul 25;347:284-7. PMID: 12140307.  
 Forooghian F, Yeh S, Faia LJ, Nussenblatt RB. Uveitic foveal atrophy: clinical features and associations. *Arch Ophthalmol.* 2009 Feb;127:179-86. PMID: 19204236; PMCID: PMC2653214.

#### Optional addition of a clinical trial registration number:

Trachtenberg F, Maserejian NN, Soncini JA, Hayes C, Tavares M. Does fluoride in compomers prevent future caries in children? *J Dent Res.* 2009 Mar;88:276-9. PMID: 19329464. ClinicalTrials.gov registration number: NCT00065988.

#### 2. Organization as author

• Diabetes Prevention Program Research Group. Hypertension, insulin, and proinsulin in participants with impaired glucose tolerance. *Hypertension.* 2002;40:679-86.

#### 3. Both personal authors and organization as author (List all as they appear in the by-line.)

• Vallancien G, Emberton M, Harving N, van Moorselaar RJ; Alf-One Study Group. Sexual dysfunction in 1,274 European men suffering from lower urinary tract symptoms. *J Urol.* 2003;169:2257-61.  
 • Margulies EH, Blanchette M; NISC Comparative Sequencing Program, Haussler D, Green ED. Identification and characterization of multi-species conserved sequences. *Genome Res.* 2003 Dec;13:2507-18.

#### 4. No author given

• 21st century heart solution may have a sting in the tail. *BMJ.* 2002;325(7357):184.

#### 5. Article not in English

• Ellingsen AE, Wilhelmsen I. Sykdomsangst blant medisins- og jusstudenter. *Tidsskr Nor Laegeforen.* 2002;122:785-7. Norwegian.

#### Optional translation of article title:

• Ellingsen AE, Wilhelmsen I. [Disease anxiety among medical students and law students]. *Tidsskr Nor Laegeforen.* 2002 20;122:785-7. Norwegian.

#### 6. Volume with supplement

• Geraud G, Spierings EL, Keywood C. Tolerability and safety of frovatriptan with short- and long-term use for treatment of migraine and in comparison with sumatriptan. *Headache.* 2002;42 Suppl 2:S93-9.

#### 7. Issue with supplement

• Glauser TA. Integrating clinical trial data into clinical practice. *Neurology.* 2002;58(12 Suppl 7):S6-12.

#### 8. Volume with part

• Abend SM, Kulish N. The psychoanalytic method from an epistemological viewpoint. *Int J Psychoanal.* 2002;83(Pt 2):491-5.

#### 9. Issue with part

• Ahrar K, Madoff DC, Gupta S, Wallace MJ, Price RE, Wright KC. Development of a large animal model for lung tumors. *J Vasc Interv Radiol.* 2002;13(9 Pt 1):923-8.

#### 10. Issue with no volume

• Banit DM, Kaufer H, Hartford JM. Intraoperative frozen section analysis in revision total joint arthroplasty. *Clin Orthop.* 2002;(401):230-8.

#### 11. No volume or issue

• Outreach: bringing HIV-positive individuals into care. *HRSA Careaction.* 2002 Jun:1-6.

### 雑誌論文 下記分類は 英文サンプル番号へ対応

- 1 標準的雑誌論文の場合  
 [各巻の頁番号が連続する場合、発行月と号数を略].  
 固有の ID (PubMed ID など) がある場合
- 2 組織が著者の場合.
- 3 個人と組織が著者の場合
- 4 著者名がない場合
- 5 英語以外の原語 [以下の注 = 日本語の場合]
  - a 著者名はヘボン式でローマ字表記する [独自の綴りは尊重]
  - b 表題は英語とし [ ] で括る
  - c 本・雑誌の題名はヘボン式でローマ字表記する (Table 5 参照)
  - d 最後に Japanese を追記する
- 6 巻の補冊 (サブリメント) の場合
- 7 号の補冊の場合
- 8 巻の分冊 (パート) の場合
- 9 号の分冊 (パート) の場合
- 10 巻のない場合
- 11 巻も号もない場合
- 12 頁番号がローマ数字の場合
- 13 論文のタイプを示す場合
- 14 反論の場合
- 15 反論を受けた場合
- 16 改訂・再発行の場合
- 17 正誤表発行の場合
- 18 冊子体発行前に電子版発行の場合

### 単行本など シリーズものは雑誌と同様に扱う

- 19 個人が著者の場合
- 20 編者が著者の場合
- 21 著者と編者がある場合
- 22 組織が著者の場合
- 23 単行本の一部を引用する場合
- 24 学会録全体
- 25 学会発表論文
- 26 技術報告書
- 27 学位論文
- 28 パテント

### その他発行物

- 29 新聞掲載資料
- 30 視聴覚資料
- 31 法的資料
- 32 地図
- 33 辞書

### 非印刷物

- 34 In press または Forthcoming

### 電子資料

- 35 CD-ROM
- 36 Internet 上の雑誌
- 37 Internet 上の本
- 38 ホームページ / ウェブサイト
- 39 ホームページ部分 / ウェブサイト
- 40 Internet 上データベース
- 41 Internet 上データベース部分
- 42 ブログ

### ブログへの寄稿 / 書き込み

## ICMJE URM: Sample references, *continued from the previous page*

### 12. Pagination in roman numerals

- Chadwick R, Schuklenk U. The politics of ethical consensus finding. *Bioethics*. 2002;16(2):iii-v.

### 13. Type of article indicated as needed

- Tor M, Turker H. International approaches to the prescription of long-term oxygen therapy [letter]. *Eur Respir J*. 2002;20(1):242.
- Lofwall MR, Strain EC, Brooner RK, Kindbom KA, Bigelow GE. Characteristics of older methadone maintenance (MM) patients [abstract]. *Drug Alcohol Depend*. 2002;66 Suppl 1:S105.

### 14. Article containing retraction

- Feifel D, Moutier CY, Perry W. Safety and tolerability of a rapidly escalating dose-loading regimen for risperidone. *J Clin Psychiatry*. 2002;63(2):169. Retraction of: Feifel D, Moutier CY, Perry W. *J Clin Psychiatry*. 2000;61(12):909-11.

#### Article containing a partial retraction: [Added 12 May 2009]

- Starkman JS, Wolder CE, Gomelsky A, Scarpero HM, Dmochowski RR. Voiding dysfunction after removal of eroded slings. *J Urol*. 2006 Dec;176(6 Pt 1):2749. Partial retraction of: Starkman JS, Wolter C, Gomelsky A, Scarpero HM, Dmochowski RR. *J Urol*. 2006 Sep;176(3):1040-4.

### 15. Article retracted

- Feifel D, Moutier CY, Perry W. Safety and tolerability of a rapidly escalating dose-loading regimen for risperidone. *J Clin Psychiatry*. 2000;61(12):909-11. Retraction in: Feifel D, Moutier CY, Perry W. *J Clin Psychiatry*. 2002;63(2):169.

#### Article partially retracted: [Added 12 May 2009]

- Starkman JS, Wolter C, Gomelsky A, Scarpero HM, Dmochowski RR. Voiding dysfunction following removal of eroded synthetic mid urethral slings. *J Urol*. 2006 Sep;176(3):1040-4. Partial retraction in: Starkman JS, Wolder CE, Gomelsky A, Scarpero HM, Dmochowski RR. *J Urol*. 2006 Dec;176(6 Pt 1):2749.

### 16. Article republished with corrections

- Mansharamani M, Chilton BS. The reproductive importance of P-type ATPases. *Mol Cell Endocrinol*. 2002;188(1-2):22-5. Corrected and republished from: *Mol Cell Endocrinol*. 2001;183(1-2):123-6.

### 17. Article with published erratum

- Malinowski JM, Bolesta S. Rosiglitazone in the treatment of type 2 diabetes mellitus: a critical review. *Clin Ther*. 2000;22(10):1151-68; discussion 1149-50. Erratum in: *Clin Ther*. 2001;23(2):309.

### 18. Article published electronically ahead of the print version

- Yu WM, Hawley TS, Hawley RG, Qu CK. Immortalization of yolk sac-derived precursor cells. *Blood*. 2002 Nov 15;100(10):3828-31. Epub 2002 Jul 5.

## Books and Other Monographs

### 19. Personal author(s)

- Murray PR, Rosenthal KS, Kobayashi GS, Pfaller MA. *Medical microbiology*. 4th ed. St. Louis: Mosby; 2002.

### 20. Editor(s), compiler(s) as author

- Gilstrap LC 3rd, Cunningham FG, VanDorsten JP, editors. *Operative obstetrics*. 2nd ed. New York: McGraw-Hill; 2002.

### 21. Author(s) and editor(s)

- Breedlove GK, Schorfheide AM. *Adolescent pregnancy*. 2nd ed. Wiczorek RR, editor. White Plains (NY): March of Dimes Education Services; 2001.

### 22. Organization(s) as author

- Advanced Life Support Group. *Acute medical emergencies: the practical approach*. London: BMJ Books; 2001. 454 p.

- American Occupational Therapy Association, Ad Hoc Committee on Occupational Therapy Manpower. *Occupational therapy manpower: a plan for progress*. Rockville (MD): The Association; 1985 Apr. 84 p.

- National Lawyer's Guild AIDS Network (US); National Gay Rights Advocates (US). *AIDS practice manual: a legal and educational guide*. 2nd ed. San Francisco: The Network; 1988.

### 23. Chapter in a book

- Meltzer PS, Kallioniemi A, Trent JM. Chromosome alterations in human solid tumors. In: Vogelstein B, Kinzler KW, editors. *The genetic basis of human cancer*. New York: McGraw-Hill; 2002. p. 93-113.

### 24. Conference proceedings

- Harnden P, Joffe JK, Jones WG, editors. *Germ cell tumours V. Proceedings of the 5th Germ Cell Tumour Conference*; 2001 Sep 13-15; Leeds, UK. New York: Springer; 2002.

### 25. Conference paper

- Christensen S, Oppacher F. An analysis of Koza's computational effort statistic for genetic programming. In: Foster JA, Lutton E, Miller J, Ryan C, Tettamanzi AG, editors. *Genetic programming. EuroGP 2002: Proceedings of the 5th European Conference on Genetic Programming*; 2002 Apr 3-5; Kinsdale, Ireland. Berlin: Springer; 2002. p. 182-91.

### 26. Scientific or technical report

#### Issued by funding/sponsoring agency:

- Yen GG (Oklahoma State University, School of Electrical and Computer Engineering, Stillwater, OK). *Health monitoring on vibration signatures*. Final report. Arlington (VA): Air Force Office of Scientific Research (US), Air Force Research Laboratory; 2002 Feb. Report No.: AFRLSRBLTR020123. Contract No.: F496209810049.

#### Issued by performing agency:

- Russell ML, Goth-Goldstein R, Apte MG, Fisk WJ. *Method for measuring the size distribution of airborne Rhinovirus*. Berkeley (CA): Lawrence Berkeley National Laboratory, Environmental Energy Technologies Division; 2002 Jan. Report No.: LBNL49574. Contract No.: DEAC0376SF00098. Sponsored by the Department of Energy.

### 27. Dissertation

- Borkowski MM. *Infant sleep and feeding: a telephone survey of Hispanic Americans [dissertation]*. Mount Pleasant (MI): Central Michigan University; 2002.

### 28. Patent

- Pagedas AC, inventor; Ancel Surgical R&D Inc., assignee. *Flexible endoscopic grasping and cutting device and positioning tool assembly*. United States patent US 20020103498. 2002 Aug 1.

## Other Published Material

### 29. Newspaper article

- Tynan T. Medical improvements lower homicide rate: study sees drop in assault rate. *The Washington Post*. 2002 Aug 12;Sect. A:2 (col. 4).

### 30. Audiovisual material

- Chason KW, Sallustio S. *Hospital preparedness for bioterrorism [videocassette]*. Secaucus (NJ): Network for Continuing Medical Education; 2002.

### 31. Legal Material

#### Public law:

- Veterans Hearing Loss Compensation Act of 2002, Pub. L. No. 107-9, 115 Stat. 11 (May 24, 2001).

**Unenacted bill:**

- Healthy Children Learn Act, S. 1012, 107th Cong., 1st Sess. (2001).

**Code of Federal Regulations:**

- Cardiopulmonary Bypass Intracardiac Suction Control, 21 C.F.R. Sect. 870.4430 (2002).

**Hearing:**

- Arsenic in Drinking Water: An Update on the Science, Benefits and Cost: Hearing Before the Subcomm. on Environment, Technology and Standards of the House Comm. on Science, 107th Cong., 1st Sess. (Oct. 4, 2001).

**32. Map**

- Pratt B, Flick P, Vynne C, cartographers. Biodiversity hotspots [map]. Washington: Conservation International; 2000.

**33. Dictionary and similar references**

- Dorland's illustrated medical dictionary. 29th ed. Philadelphia: W.B. Saunders; 2000. Filamin; p. 675.

**Unpublished Material****34. In press or Forthcoming** (Note: NLM prefers "Forthcoming" rather than "In press" because not all items will be printed.)

- Tian D, Araki H, Stahl E, Bergelson J, Kreitman M. Signature of balancing selection in Arabidopsis. Proc Natl Acad Sci U S A. Forthcoming 2002.

**Electronic Material****35. CD-ROM**

- Anderson SC, Poulsen KB. Anderson's electronic atlas of hematology [CD-ROM]. Philadelphia: Lippincott Williams & Wilkins; 2002.

**36. Journal article on the Internet**

- Abood S. Quality improvement initiative in nursing homes: the ANA acts in an advisory role. Am J Nurs [Internet]. 2002 Jun [cited 2002 Aug 12];102(6):[about 1 p.]. Available from: <http://www.nursingworld.org/AJN/2002/june/Wawatch.htmArticle>

**Optional presentation (omits bracketed phrase that qualifies the journal title abbreviation):**

- Abood S. Quality improvement initiative in nursing homes: the ANA acts in an advisory role. Am J Nurs. 2002 Jun [cited 2002 Aug 12];102(6):[about 1 p.]. Available from: <http://www.nursingworld.org/AJN/2002/june/Wawatch.htmArticle>

**Article published on the Internet ahead of the print version: See # 18.****Optional formats used by NLM in MEDLINE/PubMed:****Article with document number in place of traditional pagination:**

- Williams JS, Brown SM, Conlin PR. Videos in clinical medicine. Blood-pressure measurement. N Engl J Med. 2009 Jan 29;360(5):e6. PMID: 19179309.

**Article with a Digital Object Identifier (DOI):**

- Zhang M, Holman CD, Price SD, Sanfilippo FM, Preen DB, Bulsara MK. Comorbidity and repeat admission to hospital for adverse drug reactions in older adults: retrospective cohort study. BMJ. 2009 Jan 7;338:a2752. doi: 10.1136/bmj.a2752. PMID: 19129307; PMCID: PMC2615549.

**Article with unique publisher item identifier (pii) in place of traditional pagination or DOI:**

- Tegnell A, Dillner J, Andrae B. Introduction of human papillomavirus (HPV) vaccination in Sweden. Euro Surveill. 2009 Feb 12;14(6). pii: 19119. PMID: 19215721.

**37. Monograph on the Internet**

- Foley KM, Gelband H, editors. Improving palliative care for cancer [Internet]. Washington: National Academy Press; 2001 [cited 2002 Jul 9]. Available from: <http://www.nap.edu/books/0309074029/html/>.

**38. Homepage/Web site**

- Cancer-Pain.org [Internet]. New York: Association of Cancer Online Resources, Inc.; c2000-01 [updated 2002 May 16; cited 2002 Jul 9]. Available from: <http://www.cancer-pain.org/>.

**39. Part of a homepage/Web site**

- American Medical Association [Internet]. Chicago: The Association; c1995-2002 [updated 2001 Aug 23; cited 2002 Aug 12]. AMA Office of Group Practice Liaison; [about 2 screens]. Available from: <http://www.ama-assn.org/ama/pub/category/1736.html>

**40. Database on the Internet****Open database:**

- Who's Certified [Internet]. Evanston (IL): The American Board of Medical Specialists. c2000 - [cited 2001 Mar 8]. Available from: <http://www.abms.org/newsearch.asp>

**Closed database:**

- Jablonski S. Online Multiple Congenital Anomaly/Mental Retardation (MCA/MR) Syndromes [Internet]. Bethesda (MD): National Library of Medicine (US); c1999 [updated 2001 Nov 20; cited 2002 Aug 12]. Available from: [http://www.nlm.nih.gov/archive/20061212/mesh/jablonski/syndrome\\_title.html](http://www.nlm.nih.gov/archive/20061212/mesh/jablonski/syndrome_title.html)

**41. Part of a database on the Internet**

- MeSH Browser [Internet]. Bethesda (MD): National Library of Medicine (US); 2002 - . Meta-analysis [cited 2008 Jul 24]; [about 2 p.]. Available from: [http://www.nlm.nih.gov/cgi/mesh/2008/MB\\_cgi?mode=&index=16408&view=concept](http://www.nlm.nih.gov/cgi/mesh/2008/MB_cgi?mode=&index=16408&view=concept) MeSH Unique ID: D017418.

**42. Blogs** [Added 12 May 2009]

- Holt M. The Health Care Blog [Internet]. San Francisco: Matthew Holt. 2003 Oct - [cited 2009 Feb 13]. Available from: [http://www.thehealthcareblog.com/the\\_health\\_care\\_blog/](http://www.thehealthcareblog.com/the_health_care_blog/).
- KidneyNotes.com [Internet]. New York: KidneyNotes. c2006 - [cited 2009 Feb 13]. Available from: <http://www.kidneynotes.com/>.
- Wall Street Journal. HEALTH BLOG: WSJ's blog on health and the business of health [Internet]. Hensley S, editor. New York: Dow Jones & Company, Inc. c2007 - [cited 2009 Feb 13]. Available from: <http://blogs.wsj.com/health/>.

**Contribution to a blog:**

- Mantone J. Head trauma haunts many, researchers say. 2008 Jan 29 [cited 2009 Feb 13]. In: Wall Street Journal. HEALTH BLOG [Internet]. New York: Dow Jones & Company, Inc. c2008 - . [about 1 screen]. Available from: <http://blogs.wsj.com/health/2008/01/29/head-trauma-haunts-many-researchers-say/>.
- Campbell A. Diabetes and alcohol: do the two mix? (Part 2). 2008 Jan 28 [cited 2009 Feb 13]. In: Diabetes Self-Management Blog [Internet]. New York: Diabetes Self-Management. [2006 Aug 14] - . 2 p. Available from: [http://www.diabetesselfmanagement.com/blog/Amy\\_Campbell/Diabetes\\_and\\_Alcohol\\_Do\\_the\\_Two\\_Mix\\_Part\\_2](http://www.diabetesselfmanagement.com/blog/Amy_Campbell/Diabetes_and_Alcohol_Do_the_Two_Mix_Part_2)
- Reider J. Docnotes: Health, Technology, Family Medicine and other observations [Internet]. [place unknown]: Jacob Reider. 1999 - . CRP again ...; 2004 Apr 2 [cited 2009 Feb 13]; [about 1 screen]. Available from: <http://www.docnotes.com/2004/04/crp-again.html>

句読法は原文の通り

## ICMJE Form for Disclosure of Potential Conflicts of Interest

<http://www.icmje.org/conflicts-of-interest/> ← こちらの URL からダウンロードして自己チェックをしてください。以下は抜粋です。

### Section 1. Identifying information

1. Given Name (First Name)
2. Surname (Last Name)
3. Date
4. Are you the corresponding author?  Yes  No
5. Manuscript Title
6. Manuscript Identifying Number (if you know it)

### Section 2. The Work Under Consideration for Publication

Did you or your institution at any time receive payment or services from a third party (government, commercial, private foundation, etc.) for any aspect of the submitted work (including but not limited to grants, data monitoring board, study design, manuscript preparation, statistical analysis, etc.)? Are there any relevant conflicts of interest?  Yes  No

### Section 3. Relevant financial activities outside the submitted work

Place a check in the appropriate boxes in the table to indicate whether you have financial relationships (regardless of amount of compensation) with entities as described in the instructions. Use one line for each entity; add as many lines as you need by clicking the "Add +" box. You should report relationships that were present during the 36 months prior to publication. Are there any relevant conflicts of interest?  Yes  No

### Section 4. Intellectual Property -- Patents & Copyrights

Do you have any patents, whether planned, pending or issued, broadly relevant to the work?  Yes  No

### Section 5. Relationships not covered above

Are there other relationships or activities that readers could perceive to have influenced, or that give the appearance of potentially influencing, what you wrote in the submitted work?

- Yes, the following relationships/conditions/circumstances are present (explain below):
- No other relationships/conditions/circumstances that present a potential conflict of interest

### Section 6. Disclosure Statement

Based on the above disclosures, this form will automatically generate a disclosure statement, which will appear in the box below.

Generate Disclosure Statement

### Section 1. 識別情報

1. 名
2. 性
3. 提出年月日
4. あなたは corresponding author ですか?  Yes  No
5. 原稿タイトル
6. 投稿番号 (もしわかれば)

### Section 2. 投稿論文について

あなたかあなたの所属機関は、投稿論文のなんらかの面（助成金データ監視委員会、研究デザイン、原稿作成、統計解析など）に対し、いずれかの時点で第三者（公的機関、民間組織、私立財団など）から金銭やサービスの提供を受けましたか？関連する利益相反はありますか？  はい  いいえ

### Section 3. 投稿原稿外での関連する財政活動について

記載要項で言及されているような組織とあなたとの間に経済的な関係（金額の多寡に関係なく）の有無につき、あてはまる方にチェックをしてください。組織ごとに1行ずつ使用し、必要に応じて「ADD」のボックスをクリックすると行を増やすことができます。過去36か月以内に存在した関係を報告してください。関連する利益相反はありますか？  はい  いいえ

### Section 4. 知的財産 -- 特許と著作権

計画、出願中、登録済にかかわらず、研究と幅広く関連する特許を所有していますか？  はい  いいえ

### Section 5. 上記1～4に含まれない関係

投稿論文の記載内容に、読者が影響を及ぼされたと受け止める可能性のある、あるいは、潜在的に影響を及ぼす状況を与えるようなその他の関係や活動はありますか？

- はい、以下のような関係／状態／状況があります。（以下に説明してください。）
- いいえ、潜在的なものも含め利益相反が存在するその他の関係／状態／状況はありません。

### Section 6. 開示書

「Generate Disclosure Statement」をクリックすると、入力した情報に基づき、開示申告文が自動的に作成され、以下の枠内に表示されます。

## 倫理規定

- ・ 論文の内容が臨床研究の場合は、被験者からのインフォームドコンセント及び施設内倫理委員会（もしくはそれに該当するもの）による研究計画の承認が得られたものであることを、承認番号と共に本文中に明記すること。また、観察研究（情報・試料など）や調査研究等の倫理委員会の承認が必要な研究も、研究計画の承認が得られたものであることを、承認番号と共に本文中に明記すること。動物実験の場合には、施設のガイドラインに準拠している旨を、動物実験委員会の承認番号と共に論文中に明記すること。ただし、Patient report で、単に報告するだけの場合は、倫理委員会の審査は不要とする。Patient report で統計処理等が入る場合は、倫理審査が必要となる。
- ・ 論文の内容が臨床試験に基づく場合は、UMIN-CTR などの ICMJE (International Committee of Medical Journal Editors) の基準を満たす臨床試験登録システムに登録されていないと認められない。登録済みであることを承認番号と共に論文中に明記すること。
- ・ 未承認の薬剤の投与や未承認の医療技術が含まれている場合は、その点を本文中に明記すること。また、抗腫瘍薬などの有害事象を生じ得る薬剤を用いた場合は、適切な倫理委員会の審査を受けていることを、承認番号と共に本文中に明記すること。
- ・ 個人に関する情報の取扱いにあたっては個人情報保護法を遵守すること。とくに症例報告や臨床研究においては被験者のプライバシー保護の面から、個人が特定されないよう、氏名、生年月日はもとより実施日などの月日を明記せずに臨床経過がわかるよう記述すること。

## 編集長への <sup>添え状</sup> covering letter について

原稿はオンライン投稿\*で受け付けます。投稿時・改定時に編集長宛のカバーレターをメール本文へお書き下さい。特殊フォント使用の場合は、ワード書類などとして添付下さい。できれば和文でお書き下さい [ 英文でもよい ]。  
\*原稿の電子テキスト(本文・図・表)を電子メールへ添付し編集担当へ送信する。編集委員長宛とする。

以下の例は学位申請予定論文の場合です。

学位申請予定論文は、投稿者が査読者を2名指名することができます。主査、副査を査読者として指名することも可能です。ただし、必ずしも指名者が査読者に決定するとは限りません。また、投稿者が査読者の指名を希望しない場合は、編集委員会にて選定を行います。(副論文の場合、査読者の指名はできません。)

[ご注意] 共著者へは査読依頼できない事になっています。  
共著者は主査にはなれません。共著者は副査にはなれます。  
当誌では著者と同じ所属の研究者へは原則として査読依頼致しません。  
詳細は学務課へお尋ね下さい。

## 投稿時

Yonago Acta Medica 編集長

○○教授殿

挨拶など(簡単に)

論題、著者名を明記する。  
論文の新知見について簡潔に記す。  
COIの有無を記す。

(学位審査用の申請の場合)

当論文は、xxの学位論文として申請する予定ですので 査読者として主査▲▲教授並びに副査◆◆教授を希望します。  
または

当論文は、xxの学位論文として申請する予定ですので 査読者として副査★★教授と◆◆教授を希望します。

主査 ▲▲教授 (・・・分野)  
副査 ★★教授 (・・・分野)  
副査 ◆◆教授 (・・・分野)

日 付  
所 属  
xx (著者名)

改訂時 査読者2名(Referees A and B)からの査読回答書に対する著者のコメントを 編集長宛にまとめる。

Yonago Acta Medica 編集長

○○教授殿

挨拶など(簡単に)

先日投稿いたしました論文 "A Study on ..." について査読回答書を頂きましたので、指示に従い改訂しました。

査読回答へ番号を振り、  
番号順に point-by-point response で  
返答 / 修正を書く

改訂稿を再投稿いたします。改訂稿では、  
Referee A 回答に対する返答 / 修正を赤色テキスト、  
Referee B 回答に対する返答 / 修正を青色テキストと色分けしています。  
宜しくお願いします・・・など。

日 付  
所 属  
xx (著者名)

モニタ上で原稿チェックをするようになっていきますので  
改訂箇所等を彩色して下さい